

2022 年度地域農林経済学会総会 議事録

日時：2022 年 10 月 22 日（土） 17:30～19:00

場所：龍谷大学（瀬田キャンパス 8 号館 103 教室）

議長：中村貴子

記録：高田晋史

1. 開会挨拶

浅見会長より開会の挨拶がなされた。

2. 議長の選出

議長として中村貴子会員が選出された。

3. 議事

(1) 2022 年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について<報告>

鬼頭庶務担当理事より、2022 年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について、報告がなされた。

(2) 2021 年度事業報告、会計決算報告（案）ならびに会計監査報告について<審議>

鬼頭庶務担当理事より、2021 年度事業報告がなされた。続いて、山口会計担当理事より、2021 年度会計決算報告について説明がなされた。さらに、浦出監事から適正に会計処理が行われている旨が報告された。これらは、審議の結果、承認された。

(3) 2022 年度事業中間報告および会計中間報告について<報告>

鬼頭庶務担当理事より、2022 年度事業中間報告がなされた。続いて、山口会計担当理事より、2022 年度会計中間報告がなされた。

(4) 2023 年度事業計画および予算案について<審議>

鬼頭庶務担当理事より、2023 年度事業計画について説明がなされた。続いて、山口会計担当理事より、2023 年度予算案について説明がなされた。これらは、審議の結果、承認された。

(5) 新入会員および退会者について<報告>

堀田組織広報担当理事より、会員の入会・退会者についての報告がなされた。

(6) 国立国会図書館インターネット資料収集保存事業について<報告>

辻村組織広報担当理事より、ホームページの更新・サーバーの引越しが完了したことについて報告がなされた。続いて、国立国会図書館インターネット資料収集保存事業（ウェブアーカイブプロジェクト）への参加について報告がなされた。

(7) 学会ホームページの日英バイリンガル化について<報告>

増田国際化担当理事より、学会ホームページの日英バイリンガル化の進捗状況について報告がなされた。なお、学会名の英略称を ARAFE（または ARFE）に統一する件については引き続き検討していくこととなった。続いて、国際ワークショップ報告者への補助事業について報告がなされた。これについて、マハラジャン国際化担当理事より補足説明があり、補助事業の詳細と国際ワークショップでの報告後 2 年間は助成を受ける権利がある旨が説明された。

(8) 編集委員会報告<報告>

矢倉編集担当理事より、学会誌の発行・編集状況、原稿の投稿・審査・依頼状況、投稿規程の改定の検討、個別報告論文から研究論文への昇格の推進のための審査プロセスの見直し、地域農林経済学会大会個別報告論文投稿要領の改正について報告がなされた。

(9) 学会諸賞の表彰について<報告、表彰>

南石学会賞選考委員長より、学会諸賞の選考結果と選考経過及び選考理由について報告がなされた。続いて、浅見会長より各賞の表彰が行われた。

（地域農林経済学会賞）

推薦なし

（地域農林経済学会奨励賞）

推薦なし

（地域農林経済学会特別賞）

古塚秀夫・高田理『現代農業簿記会計概論』農林統計出版、2021 年

（地域農林経済学会誌賞）

岡村伊織・藤栄剛「圃場分散と農業集落の地理的・社会的条件：空間計量経済分析によるアプローチ」2021 年 9 月、57 巻 3 号、95-106 頁

(10) 個別報告優秀賞の表彰について<報告、表彰>

西村企画担当理事から個別報告優秀賞の選考結果と選考理由について報告された。続いて、浅見会長より表彰が行われた。

(11) 個別報告優秀賞表彰規程の改正について<審議>

松下企画担当理事より、個別報告優秀賞表彰規程の一部改正について説明がなされ、審議の結果承認された。

(12) 個別報告優秀賞審査手続き細則の改正について<報告>

松下企画担当理事より、個別報告優秀賞審査手続き細則の一部改正について報告がなされた。

(13) 個別報告の申込み及び発表要領の改正について<報告>

松下企画担当理事より、個別報告の申込み及び発表要領の改正について報告がなされた。

(14) 地域農林経済学会会則の改正について<審議>

鬼頭庶務担当理事より、地域農林経済学会会則の改正について説明があり、審議の結果、承認された。

(15) 名誉会員の推薦について<審議>

本年度の名誉会員として、新山陽子会員、福井清一会員、池上甲一会員を推薦したい旨の説明がなされ、審議の結果、承認された。続いて、浅見会長より表彰が行われた。

(16) 第24期理事候補者について<審議>

鬼頭庶務担当理事より、第24期理事候補者の選出方法及び選出された40名の理事候補者氏名について説明がなされ、審議の結果、承認された。

(17) 2023年度学会大会の開催地について<報告>

浅見会長より、次期開催地が広島大学であることが報告された。

4. 閉会挨拶

南石副会長より閉会の挨拶がなされた。